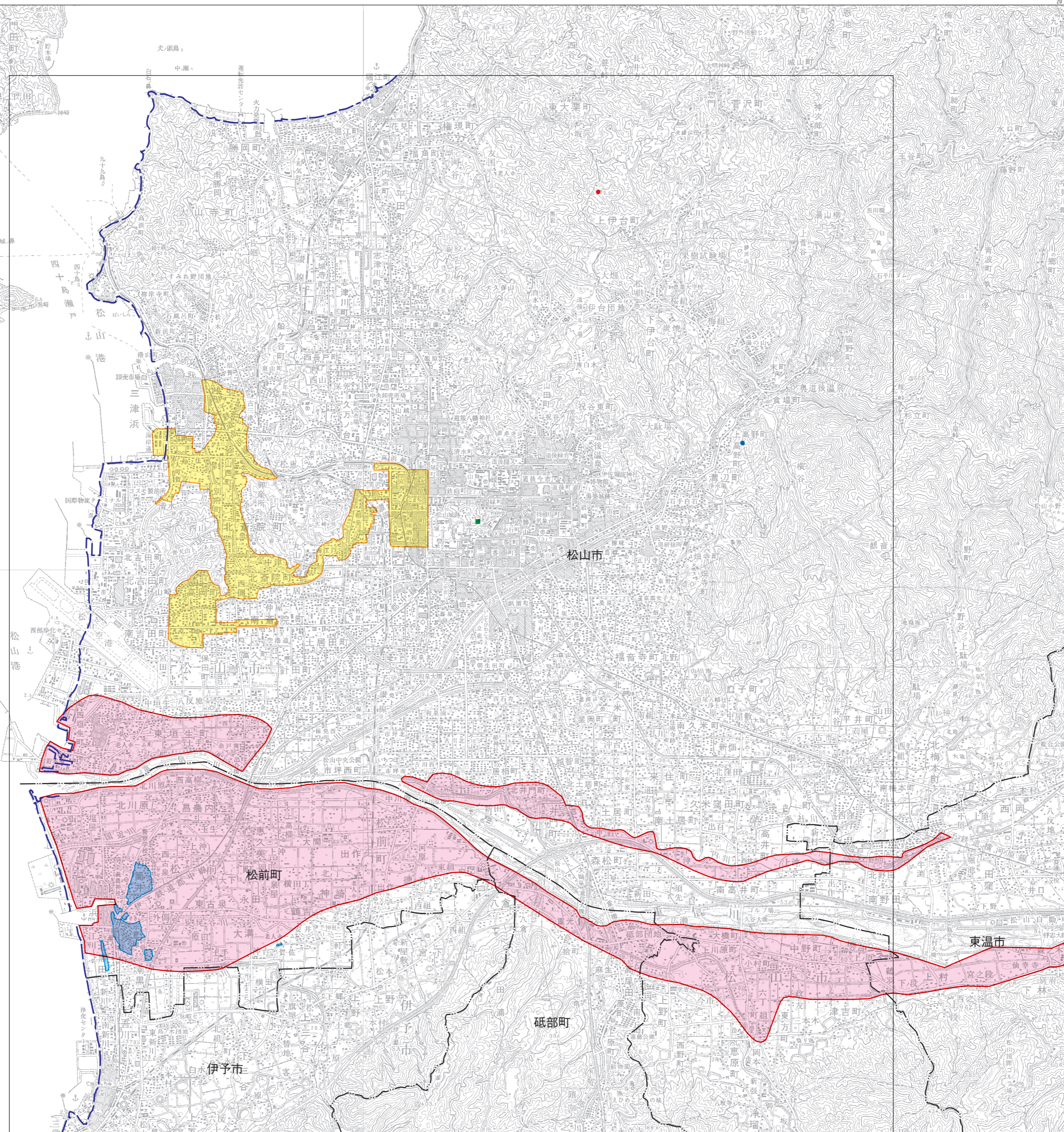


33° 59' 17.9" N 132° 37' 20.9" E

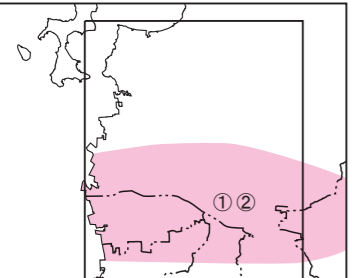
33° 52' 20.8" N 132° 52' 20.8" E



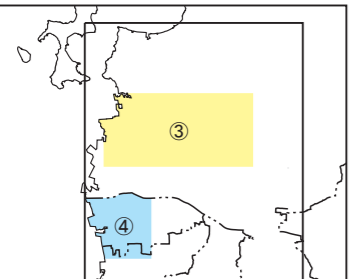
凡例 Legend

- 1. 洪水による浸水域
昭和18(1943)年台風第12号による浸水域(資料①、資料②)
昭和54(1979)年6~7月梅雨前線豪雨による浸水域(資料③)
平成9(1997)年台風第19号、平成13(2001)年6月の大雨、平成17(2005)年7月大雨による浸水域(資料④)
※3時期の浸水域の全体を一括図示
2. 降雨等による土砂災害発生場所
平成3(1991)年6月大雨による土石流発生箇所(資料⑤)
平成13(2001)年6月大雨による土石流発生箇所(資料⑥)
平成22(2010)年7月大雨による地すべり発生箇所(資料⑥)
参考
明治36年頃の海岸線(当時の5万分の1地形図による)
その他
市町村界
【資料】
① 中国四国地方建設局(1956)河川総覧
各巻・重信川水系 建設省中国四国地方建設局
② 四国地方建設局松山工事事務所(1985)松山工事四十年史 879p. (浸水域は資料①及び②より編集)
③ 愛媛県ホームページ「広域河川改修事業(宮前川)愛媛県審議対象事業 説明資料」
http://www.pref.ehime.jp/h40180/5739/kikaku/25hyouka/ (参照2014-10-7)
④ 松前町ホームページ「総合防災マップ 高潮・浸水実績図」(松前町総務部)
http://www.town.masaki.ehime.jp/uploaded/attachment/490.pdf.491.pdf. (参照2014-10-7)
⑤ 井良沢進也・浅井清太郎・光田良三郎(2010)平成3年7月5日愛媛県松山市で発生した土石流災害について. 砂防学会誌. vol. 44(2). p. 65-68.
⑥ 松山市(2011)まつやま防災マップ. 松山市総合政策部. 2011. p. 23(土砂災害から身を守るには).

資料調査位置図



昭和18(1943)年台風第12号による浸水域(資料①、資料②)
【資料】
① 中国四国地方建設局(1956)河川総覧各巻・重信川水系 建設省中国四国地方建設局
② 四国地方建設局松山工事事務所(1985)松山工事四十年史 879p. (浸水域は資料①及び②より編集)

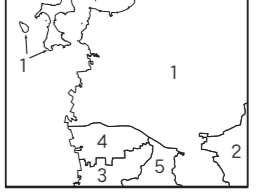


昭和54(1979)年6~7月梅雨前線豪雨による浸水域(資料③)
平成9(1997)年台風第19号、平成13(2001)年6月の大雨、平成17(2005)年7月大雨による浸水域(資料④)
【資料】
③ 愛媛県ホームページ「広域河川改修事業(宮前川) 愛媛県審議対象事業 説明資料」
http://www.pref.ehime.jp/h40180/5739/kikaku/25hyouka/ (参照2014-10-7)
④ 松前町ホームページ「総合防災マップ 高潮・浸水実績図」(松前町総務部)
http://www.town.masaki.ehime.jp/uploaded/attachment/490.pdf.491.pdf. (参照2014-10-7)

摘要

- 1. 図中の黒括り線は、土地履歴調査(松山地区)における「土地利用分類図」及び「人工地形及び自然地形分類図」の調査範囲を示す。
2. 「災害履歴図」(本図)の作成範囲は、原則として、松山市の行政区域のうち、上記1の調査範囲を対象とした。但し、調査範囲外であっても当該市内の災害履歴情報が確認できた場合は表示をした場合がある。災害ごとの詳細な図示範囲情報は、図中左下の「資料調査位置図」を参照のこと。
3. 経緯度の基準は世界測地系
4. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
5. 作業機関 昇寿チャート株式会社
6. 背景地図 数値地図50000(地図画像) 郡中 平成17年修正、松山南部 平成18年要部修正、三津浜 平成17年修正、松山北部 平成17年修正
7. 対応する二次メッシュコード 503255, 503256, 503265, 503266

行政区画



- 愛媛県
1. 松山市 2. 東温市 3. 伊予市
4. 伊予郡 松前町
5. 伊予郡 砥部町

索引図



()内は所属20万分1地勢図名